

- 問1 大日本帝国憲法下の議会制度（帝国議会）について説明した資料に基づき、その構成について正しい記述を選んでください。（2019年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------------|--|---|---|
| 1. 国民から直接選出された代表者のみで構成される、一院制の議会であった。 | 2. 内閣総理大臣が指名した知識人のみで構成され、法律を審議する権限を持たなかった。 | 3. 皇族や華族などで構成される貴族院と、選挙で選ばれた議員による衆議院の二院制であった。 | 4. 参議院と衆議院の二院制であり、両方の議員が国民による直接選挙で選ばれた。 |
|---------------------------------------|--|---|---|
- 問2 日清戦争の講和条約である下関条約の内容に関して、日本が獲得した遼東半島を清へ返還するよう求めた「三国干渉」の背景と経緯について述べた文として正しいものはどれですか。（2017年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---------------------------------------|---|
| 1. ロシアがイギリス・アメリカと協力し、日本に対して賠償金の減額を求めた。 | 2. 日本が自ら進んで、清との友好関係を回復させるために無償で返還を申し出た。 | 3. 清が日本に対して、割譲した土地を買い戻すために軍事的な圧力をかけた。 | 4. ロシアがドイツ・フランスとともに、東アジアでの日本の勢力拡大を警戒して返還を求めた。 |
|--|---|---------------------------------------|---|
- 問3 19世紀末、列強による中国（清）分割の動きが加速する中で、キリスト教の布教や外国勢力の進出に反対した宗教結社が蜂起し、北京の公使館などを包囲しました。この「扶清滅洋」というスローガンを掲げた排外運動に端を発し、日本を含む8カ国の連合軍が清に出兵した事件を何といいますか。（2021年 愛媛県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|-----------|---------|----------|
| 1. 義和団事件 | 2. 太平天国の乱 | 3. 辛亥革命 | 4. アロー戦争 |
|----------|-----------|---------|----------|
- 問4 1911年に清で発生した大規模な革命の指導者で、翌1912年にアジアで初めての共和国として建国された中華民国の臨時大統領に就任した人物は誰ですか。（2015年 長崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|--------|--------|--------|
| 1. 孫文 | 2. 蔣介石 | 3. 毛沢東 | 4. 袁世凱 |
|-------|--------|--------|--------|
- 問5 明治時代、日本の近代化が進む中で発生した足尾銅山鉱毒事件について、その内容として最も適切な説明はどれですか。（2025年 宮城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 増産を優先する中で有害な物質が渡良瀬川に流れ込み、流域の農漁業に深刻な被害を与えた。 | 2. 鉄道網の急速な整備により、蒸気機関車から出る火の粉が周辺の森林を焼失させた。 | 3. 第一次世界大戦による重工業の発展に伴い、工場から排出された煤煙が大気汚染を引き起こした。 | 4. 日中戦争の時期に、軍需物資を生産する過程で発生した廃液が周辺の土壌を汚染した。 |
|---|---|---|--|
- 問6 明治政府は近代国家の仕組みを整えるため、1889年に大日本帝国憲法を公布しました。この憲法草案を作成するにあたり、中心人物となった伊藤博文が模範とした、君主権の強い憲法を持つ国として正しいものはどれですか。（2017年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|----------------------------|
| 1. 古くから議会政治が発達し、国王の権限が制限されていたイギリス | 2. 大統領制を採用し、厳格な三権分立を行っていたアメリカ | 3. 人権宣言以来、共和制の伝統が根付いていたフランス | 4. 皇帝が強い権限を持っていたプロイセン（ドイツ） |
|-----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|----------------------------|
- 問7 日露戦争の講和条約であるポーツマス条約の内容が、当時の日本国民に激しい不満を与えた背景として、日清戦争との比較から読み取れる理由は何ですか。（2024年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 日清戦争の約6倍に達する8.5万人もの死者を出し、巨額の戦費を投じたにもかかわらず、賠償金が一切得られなかったから。 | 2. イギリスやアメリカからの借款（借金）を返済するために、日清戦争時よりも高額な賠償金をロシアが支払うと信じられていたから。 | 3. 日清戦争で得た2億両（テール）を上回る賠償金を得たものの、ロシアに割譲させた領土が少なすぎたから。 | 4. 戦費は日清戦争と同程度であったが、日本国内の物価が高騰し、賠償金なしでは生活が成り立たなかったから。 |
|---|---|--|---|
- 問8 明治政府が1873年から実施した「地租改正」の内容について、納税の基準と方法の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2014年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 村ごとに収穫量を割り当て、江戸時代と同様に村全体で一括して米で納めさせた。 | 2. 土地の面積を基準とし、収穫した作物の3%を現物（米）で納めさせた。 | 3. 土地の所有者に地券を発行し、地価の3%を基準として現金で納めさせた。 | 4. 戸籍に基づいて家族の人数を基準とし、一定の金額を現金で納めさせた。 |
|--|--------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
- 問9 1894年、日本はイギリスとの間で「日英通商航海条約」を締結し、領事裁判権（治外法権）の撤廃に成功しました。当時、イギリスが日本の条約改正要求に応じた国際情勢上の背景として、最も適切なものはどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 日本がアメリカとの間で先に領事裁判権の撤廃を完了させており、イギリスもそれに従う義務が生じたため。 | 2. 日清戦争で日本が清を圧倒した結果、イギリスが日本の植民地になることを恐れて日本の要求をすべて受け入れたため。 | 3. ロシアの極東進出を警戒していたイギリスが、近代化を進め軍事を高めた日本を東アジアにおける協力者として認めたため。 | 4. イギリス国内で自由貿易を推進する世論が高まり、アジア諸国との不平等条約をすべて無効化する方針が決定されたため。 |
|--|---|---|--|
- 問10 15歳未満の者や女性の労働時間を1日12時間以内に制限し、労働時間が6時間を超える場合には休憩時間を設けることを義務づけた法律が、1911年に制定されました。この法律が制定された背景として、当時の社会状況をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。（2024年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------------|--|--|--|
| 1. 企業の自由な経済活動を促進し、商品の価格が上がるのを防ぐため | 2. 資本主義の発展にともない、過酷な長時間労働を強いられていた年少者や女性の健康を保護するため | 3. 欧米諸国との不平等条約を改正するために、日本の法制度を欧州の基準に合わせるため | 4. 社会主義運動の高まりを抑え、労働者が団結してストライキを行うことを禁止するため |
|-----------------------------------|--|--|--|
- 問11 明治時代の日露戦争中に発表された、詩の一節である「君死にたまふことなかれ」という言葉は、当時の社会において非常に大きな議論を巻き起こしました。その理由として最も適切な説明はどれですか。（2023年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 江戸時代から続く伝統的な短歌の形式を無視し、西洋の詩の形式をそのまま日本語に翻訳した手法だったため。 | 2. 平塚らいてうと共に「青鞥社」を組織し、女性の政治的な権利の拡大を直接的に要求する内容だったため。 | 3. 国家のために命を捧げることを美德とする社会情勢の中で、生きて帰ることを願う個人の心情を表現したため。 | 4. ロシアの社会主義者と協力して、戦争そのものを否定し政府を転覆させることを目的とした内容だったため。 |
|---|---|---|--|
- 問12 長州藩出身で、明治政府の要職を歴任した伊藤博文の経歴について述べた文として、正しいものはどれですか。一八七一年の岩倉使節団への参加や、一八八五年の制度創設に伴う動向に着目して答えなさい。（2015年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 岩倉使節団に副使として同行して欧米の制度を視察し、後に初代の内閣総理大臣に就任した。 | 2. 長州藩の代表として薩長同盟を締結させ、内閣制度の確立後は初代の外務大臣として活躍した。 | 3. 岩倉使節団の全権大使として不平等条約の改正交渉を行い、帰国後に自由党を組織した。 | 4. イギリス留学から帰国後、民権議院設立の建白書を提出して自由民権運動の指導者となった。 |
|---|--|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 皇族や華族などで構成される貴族院と、選挙で選ばれた議員による衆議院の二院制であった。	大日本帝国憲法における立法府は「帝国議会」と呼ばれ、貴族院と衆議院の二院制をとっていました。衆議院議員は選挙によって選ばれましたが、貴族院は皇族、華族、または天皇から任命された勅選議員などによって構成されており、民主的な選挙によって選ばれる現在の参議院とは、その性質が大きく異なります。
問2	答え 4 ロシアがドイツ・フランスとともに、東アジアでの日本の勢力拡大を警戒して返還を求めた。	下関条約で日本が大陸の一部である遼東半島を獲得したことは、南下政策を進めるロシアにとって大きな脅威となりました。そこでロシアはドイツとフランスを誘い、日本に対して清への返還を勧告しました。日本は当時、この3か国に抗戦する国力がなかったため、要求を受け入れて返還することを決めました。これが三国干渉と呼ばれる出来事です。
問3	答え 1 義和団事件	義和団事件は、1900年に清で発生した民衆による排外運動です。「扶清滅洋（清を助け、西洋を滅ぼす）」を掲げて勢力を拡大し、清の政府もこれに同調して列強に宣戦布告しました。事後処理のために結ばれた最終議定書（北京議定書）では、多額の賠償金の支払いや、列強の北京駐屯権が認められることとなりました。
問4	答え 1 孫文	清の支配を倒すために、日本などで革命勢力を結集して中国同盟会を結成しました。革命発生時にはアメリカに滞在していましたが、急遽帰国して中華民国の建国に尽力したことから、中国では「革命の父」として尊敬されています。
問5	答え 1 増産を優先する中で有害な物質が渡良瀬川に流れ込み、流域の農漁業に深刻な被害を与えた。	明治政府が富国強兵・殖産興業を推し進め、銅を重要な輸出資源として増産を急いだことが背景にあります。銅を精錬する際に出る有害な物質が渡良瀬川に流れ出したことで、魚の死滅や洪水による農地の汚染が発生し、日本初の本格的な公害問題となりました。第一次世界大戦や日中戦争の時期とは重ならず、また鉄道による火災の問題とも異なります。
問6	答え 4 皇帝が強い権限を持っていたプロイセン（ドイツ）	自由民権運動によって国会開設を求める声が高まる中、明治政府は天皇を中心とした強力な統治体制を維持しようと考えました。伊藤博文は、君主権（皇帝の権限）が非常に強く、当時の日本の状況に近いプロイセンの憲法体制を学ぶことで、日本の国情に合わせた憲法草案を作成しました。
問7	答え 1 日清戦争の約6倍に達する8.5万人もの死者を出し、巨額の戦費を投じたにもかかわらず、賠償金が一切得られなかったから。	日清戦争では約2億円の戦費に対し、当時の国家予算の数倍にあたる2億両（約3.1億円）の賠償金を得ることができました。一方、日露戦争では戦費が約18.7億円（日清戦争の約9倍）に膨れ上がり、死者数も約8.5万人（日清戦争の約6倍）と激増していました。国民はこれほどの大きな犠牲を払った以上、当然日清戦争の時のような多額の賠償金が得られると期待していましたが、実際には1円も得られなかったことが、講和への強い反発を招く直接的な背景となりました。
問8	答え 3 土地の所有者に地券を発行し、地価の3%を基準として現金で納めさせた。	明治政府は、不安定だった国家財政を確立するために租税制度の抜本的な改革を行いました。それまでの収穫量に応じた米による納税（年貢）から、土地の価値である「地価」を基準にし、その3%を「現金」で納める仕組みへと変更しました。この際、土地の所有権を認める「地券」が発行され、所有者が納税の義務を負うことが明確にされました。
問9	答え 3 ロシアの極東進出を警戒していたイギリスが、近代化を進め軍力を高めた日本を東アジアにおける協力者として認めたため。	当時、ロシアが東アジアへの影響力を強める「南下政策」をとっており、イギリスはこれに対抗できるパートナーを求めています。日本が大日本帝国憲法の発布などを通じて近代的な法治国家としての体裁を整えたことや、軍備を拡張していたことが評価され、イギリスは日本を対ロシアの防波堤として期待し、条約改正に応じる姿勢を見せました。なお、日清戦争はこの条約調印の直後に開戦したものであり、戦争の結果として撤廃されたわけではありません。
問10	答え 2 資本主義の発展にともない、過酷な長時間労働を強いられていた年少者や女性の健康を保護するため	日清・日露戦争を経て日本の産業界では資本主義が急速に発展しましたが、その裏側では「女工哀史」に象徴されるような過酷な労働環境が蔓延していました。特に将来の国民の健康への影響が懸念されたため、まずは最も弱い立場にある年少者と女性を対象に労働時間の制限が設けられました。これは日本の労働福祉の第一歩といえる出来事です。
問11	答え 3 国家のために命を捧げることを美德とする社会情勢の中で、生きて帰ることを願う個人の心情を表現したため。	日露戦争当時は「忠君愛国」の思想が強く、戦死することが名誉であるとされる風潮がありました。その中で与謝野晶子が発表した「君死にたまふことなかれ」は、一人の人間として弟の無事を願う切実な叫びであり、国家よりも個人や家族の生命を重んじる姿勢が当時の価値観と対立したため、激しい批判を受けるとともに多くの共感も呼びました。
問12	答え 1 岩倉使節団に副使として同行して欧米の制度を視察し、後に初代の内閣総理大臣に就任した。	伊藤博文は、木戸孝允や大久保利通らとともに岩倉使節団の副使として欧米諸国を巡り、近代国家の仕組みを学びました。帰国後は政府の中心人物となり、1885年に内閣制度が創設されると、初代内閣総理大臣に就任しました。選択肢にある自由党の結成は板垣退助、民権議院設立の建白書も板垣退助らによるものです。